

論破することについて



論破されるのってうざいですか？僕は論破するのは気持ちよいと捉えてるんですけど。だって正しいことを言ってるのには変わらないじゃないですか。

論破するのが気持ちいいとかそういう問題じゃなく、誰彼構わず論破してまわると嫌われますよ💧 実際それで嫌われた人がいるので論破じゃなくてもっと優しい言い方をしてあげるといいと思います。



正しいことを言うのは大切なことです。それと相手を打ち負かすという意味の「論破」は少し違うのかもしれませんが。「正しいことを言う」=「気持ち良い」ではないような気がします。でも、相手を打ち負かしたときは、何か「勝った!」という気持ちが沸き起こり気持ちよくなってしまふことが私にはあります。でも、その気持ち良さは相手の負けたというつらい気持ちの上に成り立っているの、いつもそうならないように気をつけることに私はしています。勝ち負けで何事も判断するのは、生きてて苦しくなります。だから私は、適切にどう正しいことを伝えることができるか、そのプロになりたいと思ってこの歳でも日々努力中です(笑)



教頭 田中

正しい事を言うのは別にウザくはないし、間違えてる事を自覚できるのでいいんですけど…

「はい、論破ー。」とか言われたら殴りたくなる衝動に襲われます。

そもそも論破という表現が嫌いです💧



少なくとも主さんにやられたら腹立つなー😞
嫌われないためには論破することを「論破」ではなく「正論」を言っているという言えればいいと思いますよ!



ありがとうございます。少し誤解を生んでしまったのですが、なりふり構わず論破して煽っているわけではなく、学校内でのトラブルなんかでなど、日常で友達と意見が食い違った時などに自分の意見が正しかったと認められたことに対して、相手は正論ってウザイと思われてないか不安だというものです。でも正論って正しいし、どう思われてるのか知りたいです。語彙力がなくすみません。

なるほどですね～

正論って、実は人の数だけあるのではないかと私は思っています。だから、私は「対話」って、主観と主観の交換なのかなと感じることがあります。最終的に合意する一つの答えを出すことをゴールとしない対話もあっていいのかなと思うことがあるんですよー
正論ってたまに人を傷つけちゃうので、上手に自分の気持ちを伝えられるようになりたいなあって思います。



教頭 田中

もし論破された側が「うざい」と感じたならそれは論破できていません。論破というのは相手が手も足も出ない程確実に納得以外何もできない状況です。決して「自分がスッキリする為に相手の誤りを正す」という行為ではありません。それじゃただ同じ立場で言い争っているだけです。納得いかなかったことに対して、自分の立場と考え、「根拠と状況把握」これは大切です。それを相手が出ていない状況で、自分ができることによって確立するものです。だから、右脳がよく働く人は口がうまく、相手のトゲも立たないことが多いです。相談者さんはぜひ、今後言葉遣いや「主観、客観」に注意して生活して下さいね。

